

みんな元気



児童養護施設 共楽養育園

〒745-0801
山口県周南市大字久米1347
TEL / 0834 (25) 0017
FAX / 0834 (36) 0017
E-mail / info@kyoraku.or.jp

第74号 令和4年11月発行

平素より、共楽養育園の活動運営にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この度、4月より安村裕美前園長の後任として園長を拝命いたしました内富吉保と申します。どうぞよろしくお願いいたします。私はこれまで約20年間、児童指導員として子どもたちと共に生活してまいりました。現場で培った子どもたちとの関わりと現場職員の日線も大切に、職務に精巧してまいります。

新体制として、まずは、共楽養育園の「当たり前」を今一度見直していきます。長年、培ってきた集団生活の良さを活かしながら、子どもたち一人ひとりの「やりたい!!」を実現できるよう、生活環境から見直し、職員と子どもたちが、共に話し合い、考えながら「生活」をつくっていくことを目指していこうと思っております。日々、「生活」をし、いずれ園を巣立っていく子どもたちにとって「共楽園で生活できて良かった」と思える環境を整えてまいりたいと思います。

ただ、まだまだ新型コロナウイルス終息の見通しが立たない中、日々、緊張感のある生活を送っております。年度早々に、当園でも新型コロナウイルスの猛威にさらされ、子どもも職員もとても辛い時期がありました。しかし、子どもたちは、様々な感染対応に文句も言わず、協力し、明るく振舞ってくれ、また、そのような子どもたちの様子を見て、とても励まされ、力をもらい、職員一丸となり乗り越えることができました。共楽養育園には、一つにまとまることのできる団結力があり、そんな子どもたちや職員の気持ちに触れることができ、悪い結果ばかりではなかったと思えました。

そして、このような状況下でも変わらず共楽養育園を支えて下さる方からのあたたかいお言葉やご支援に触れる機会が多くありました。様々な方々のお気持ちで、この「生活」が成り立っているのだと痛感しております。私たち職員は、園を支えていただく皆様のお気持ちにも力をいただきながら、子どもたち一人ひとりの幸せの実現に向け、努力を積み重ねていく所存です。

私自身、まだまだ力不足であり、未熟者であります。皆様からのご助言とご指導の下、感謝と人の想いを大切にできる施設づくりを行っていくよう努めてまいります。今後もご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

共楽養育園
園長 内富吉保

日米親善

リレーマラソン in 岩国

参加!!

みんなで激走!



昨年12月5日(日)、愛宕スポーツコンプレックス55フィールド(岩国市)で開催されたランニングイベントに本園の男子園児を中心としたチームKAWAKAMIと青葉の家の男子園児を中心としたチームAWAYAの2チームが参加しました。職員と子どもあわせて14名のメンバーで3時間のリレーマラソンのレースを完走しました。メンバーは早朝から熱い決意を胸に共楽園を出発し、9時30分の号砲と共に絶好の天候の下トップランナーが各チームのタスキを握りしめてスタートしました。タスキを繋いで走る一人ひとりの顔は自分自身に負けまいとする思いやチームに貢献しようとする思いでキラキラと輝いていました。いつの間にかみんなの思いは「タイムアップの瞬間まで、1周でも多く〜!」とついになっていました。園児も職員も勝ち負けや敵味方に関係なくお互いの健闘を称え合い強い合言葉やかなゴールの瞬間でした。

卒業・旅立ちおめでとう!

卒園生のみなさん

D.Hくんへ

担当職員 今村 恭子より

D君 高校卒業おめでとう。幼児のときに入所となり高校3年まで園生活を送りましたね。長い園生活でしたね。入所から今まで、穏やかな性格で、あまり涙を出さないで頑張ったという印象が強いです。年長の七五三のとき着物と袴を履いて記念写真を取っている写真が可愛くて忘れられません。又、おじいちゃん、おばあちゃんが応援して下さった運動会。とても嬉しそうな笑顔で頑張って活躍しましたね。高校2年生から担当になり、傍で見てきて褒めてあげたいことは、学業、部活、アルバイトを両立させ、どんなにきつても不満、愚痴を言わないで頑張っている姿を見て成長したことです。よく頑張ったよ。お疲れ様でした。学校の成績が良く学校推薦で、(株)上組に就職内定が決まり、とても喜んでます。これからの人生も前向きに歩んでくれることを願っています。寮生活になって一人暮らしになるけどDくんなら大丈夫です。就職して色々な免許を取るための勉強がありますが頑張ってください。

卒園児 D.Hくん

僕は3歳の頃に養護施設に入りました。そこにはたくさんの子どもや先生がいました。皆で遊んだりしてとても楽しく充実した日々を過ごすことができましたと思います。時には喧嘩などもありましたが、お互いが気をつけることで少なくすることができたと思います。ここで過ごした日々は僕にとって大切な宝物になりました。

T.Hくんへ

担当職員 河内山 学より

T君へ
私が共楽園で仕事をするようになってすぐにT君の高校の入学式に出席したことを思い出します。ちょうど3年前のことでした。この3年間、海に魚釣りに行ったり、サッカー公園でサッカーをしたり、カラオケ屋さんで一緒に歌ったり、誕生日と一緒に食事をしたことが思い出されます。いつもさりげなく優しい気づかいをしてくださいましたね。あっという間の3年間でしたが、たくましく成長した姿をととても頼もしく思っています。これからは就職活動に全力投球し、社会人としてのスタートに向けてしっかりと準備をしていきましょう。

卒園児 T.Hくん

この共楽園での生活も残りわずかになってきた。4月からは就職活動が忙しくなるが少しでも早く就職を決めて仕事をしっかりと頑張れる社会人になりたいと思っている。卒園後の生活にまだ少し不安はあるが規則正しい生活ができるようにしたいし、大好きなサッカーのチームに入って活躍したいとも思っている。共楽園でのみんなとの共同生活や園行事はとてもよい思い出となっているけれど、とくに仲間と楽しくサッカーをしたことはずっと忘れないと思う。

S.Yさんへ

担当職員 星出 ゆり子より

Sさんへ
卒業・卒園、おめでとうございます。高校進学を機に、共楽園に来ました。施設での規則や人間関係に苦しむ事もあり、反発する事もありました。
その中でも、頑張って続けて来た部活の仲間や顧問の先生方の励ましもあり、3年間を乗り越えることが出来ました。最後の年にグループホームに幼児が来てからは、自然と笑顔や優しさに溢れていました。
社会に出たらもっと厳しい事もありますが、これまでで厳しいことをいくつも乗り越えて来たので、頑張ってくれと信じています。それでも困った事があれば、頼ってください。

卒園児 S.Yさん

私は共楽園に来て、周りが知らない人ばかりでとてもストレスを感じていました。高校では最初は緊張したけど、バスケット部に入ってから、クラスにも友達が出来ました。それからは、高校生活が本当に楽しく過ごせました。
園では、人間関係が上手く行かない事も多かったけど、色々学ぶことが多かった。辛いことも多かったですが楽しいこともあり、全てが思い出となりました。外部の方にも支援して頂き、ありがとうございました。

すみれの家 活動

わくわく♡ドキドキ♡のんびり♡

キリン



たんぼの家 活動

たんぼの家では子ども達と話し合い、秋吉台サファリランドに行く事になりました。天候も良く、朝から幼児さんはお姉さんたちに髪の毛を可愛く結んでもらったりとても楽しみにしていました。

サファリランドでは幼児さんは大好きなお姉さんと一緒に動物に触ったり、エサをあげたりしました。普段触ることのできない動物に触る際は、「怖い。」と逃げたりしましたがお姉さん2人に「一緒に触ろう。」と声を掛けてもらい、触ったりエサをあげたりできました。

その後、自信が付き、今度は幼児さんからお姉さんたちに「もう1回行こう。」と誘う事もありました。バスの中からライオンやしましまに怖がりながらもエサをあげることができました。

ホームに帰ってから「楽しかったね。」また、みんなで行きたいね。」と思いい出に浸りました。子どもも職員も家族のように仲が良く、子どもたちにとって、楽しい思い出になりました。

「コロナ禍、色々な方々の支援のおかげでサファリランドに行っただけの体験ができ、良い思い出や経験になりました。」



ライオン

シマウマ

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、二年前から子ども達の生活も一変しました。マスク着用は当たり前となり、休校やソーシャルディスタンス。目に見えないウイルスに負けないように、柔軟に対応してくれる子ども達。いつも「え〜」と言いながらも協力してくれたい子ども達に感謝の一言です。そこで、「ありがと」の気持ちを含めて、みんなが楽しめる活動を企画しました。「みんなでご飯を食べに行きたいな」動物が好き「お出かけしたい」子ども達のリクエストにこたえて、秋吉台サファリランドに行きました。お昼ご飯はもちろんみんなで一緒に外食です。

お出かけの一週間前から、「楽しみで眠れられなかも」遊園地ってどこなところ? 「タスキ」のお出かけにわくわくは止まりません。当日はお天気もついに「いい、みんな張り切って出発しました。」
車の中では、しりとりになぞなぞ。しりとりもなぞなぞもいつもの何倍も楽しい時間でした。秋吉台サファリランドでは、わくわくしたり、ドキドキしたり、子ども達のいろいろな表情に私たち職員もうれし〜になりました。

子ども達の声を紹介します。
■キリンの長い首とまつ毛パッチリの優しい目がかわいかったね。(Aちゃん)
■赤ちゃんトラのこはくとよつば♡めつちやかわい。連れて帰りたいよ。(Rちゃん)
■ジェットコースター、大きな声で叫びすぎるのが痛い。怖かったけど楽しかった。(Kちゃん)
■モルモットの背中をなでなで。ふわふわで可愛かった。特に白と茶色のがね。(Mちゃん)
■モノレールとトップスイングーが楽しかった。モノレールは高いところから遊園地が見えたよ。ちょっと怖かったけど楽しかった。(Yちゃん)
■面白い物してソフトクリーム食べた。大好きなチョコレートソフト。いつも食べているアイスとは違うよ。美味しかった。(Hちゃん)
子ども達の「ここにこの笑顔に、私たち職員も嬉しくて、みんなで「楽しかったね。」と帰路に着きました。

わくわく♡ドキドキ♡のんびり♡。楽しい思い出が子ども達の力と勇気になりますよ♡。

新任職員の言葉

私は、子どもたちの気持ちに寄り添い、安心してもらえるような職員になりたいと考えています。衣食住の保障だけでなく、生活の中で「自分は大切にされている」と思えるように、日頃から子どもたちの言葉に耳を傾けることを忘れないようにしたいです。どんなに些細な話題であっても積極的にコミュニケーションを取ることで、いつも見守っている、気にかけているというのを伝えることができ、子どもたちが安心を得ることができるようではないかと考えます。また、気持ちを言語化することが苦手な子どもに対して、気持ちを汲み取るようにしたいです。子どもたちの小さな変化や成長にも気付けるようにもなりたいです。そのため、にぎやかな声をよく見ると「声を意識し、しっかりと話すのを自分から関係を作りていきたい」と考えます。

入社してから3か月が経つという子どもたちとの関わり方に難しさを感じることもありますが、常に子どもたちについてやりがいや良い支援が得られるように頑張りたいです。

中迫 唯菜

なりたい職員像

私が目指す職員像は、子どもたちとともに成長し合える職員になることです。私は、子どもたちを養育する立場にあるだけでなく、自分もまた、子どもたちから気づきや学びを得られる立場にあるのではないかと考えています。日々の暮らしの中で、子どもたちの手本となるよう、自身の行動にも気をくばりながら振舞うことを意識しつつ、子どもたちとともに成長していきたいような職員を目指していきたいと思っています。食事や衣服、挨拶のような普段自身が何気なくしていることも子どもたちにとっては学びの対象であり、養育者としての自覚を持って行動することを意識するとともに、子どもたちと関わる際は、広い視野を持つ子どもたちからの学びや気づきを得たいと思っています。

廣畑 舞子



理想の職員像

私の理想とする職員像は、一人ひとりと向き合い子どもたちの立場になって寄り添ってあげられる職員です。助言や注意の仕方が偏っていたり、自身の気持ちのむらや子どもとの関わりに出てしまいます。そういった不平等感を子どもが感じてしまう状況は良くないので、日々の生活の中で子どもの声に耳を傾け、先ずは受け止めるという姿勢が大切だと考えています。指導したりトラブルに介入する際には、子どもと衝突することもあります。しかし、そんな時こそ積極的に子どもたちと関わって行くべきだと感じました。必要な時だけでなく継続的に関わっていくことで、「いつも自分のことを見てくれるんだ」という感覚が子どもたちを安心へと導いて行くと信じ、精いっぱい励んでいきたいと思っています。

岩山 果凜



新1年生の抱負

僕は高校生になって頑張りたいことが2つあります。1つ目は勉強です。なぜなら高校生になると自分の就職先が勉強をする事で決まるからです。そのためにも欠点を取らないで、クラスでも良い成績を取れるよう頑張ろうと思います。2つ目は部活です。中学生の時は、試合であまり勝てなかったと言う苦い思い出があったのでその悔しさを晴らしたいからです。個人としても落ち着いてプレーが出来てなかったので、落ち着いてプレーする事で視野の範囲が広がり良い判断が出来て、のびのびプレーが出来よう頑張ろうと思います。(T君)

僕は、高校3年間部活と勉強の両方を頑張りたいです。部活では、サッカーで少しでもチームの役に立てるよう練習を頑張りたいです。勉強面では、苦手な教科の数学Iと数学Aを特に頑張りたいです。僕は、計算が苦手なので授業以外の時間でも自主勉強をして少しでも計算ができるようになります。この2つの目標を頑張りと、高校生活を良いものにしたいです。(K君)

僕は、高校生になり勉強や作業を頑張りと、楽しい高校生活を送りたいです。(S君)

僕は今まで、だらだらとした生活をしていましたが、高校生になったので目標を見つけ、頑張ろうと思います。(K君)

- 頑張っていること…お勉強(算数:書く所を頑張る)(国語:平仮名を書くのが好きです)
- 何の時間が好き?…昼休み:折り紙を担当の先生とするのが好き。
- 今から頑張りたいこと…漢字を頑張る
- お手伝い…黒板を消してあげます (R.Yちゃん)

- 頑張っていること…体育ででんぐり返しした。図工でいろんな作った。
- 何の時間が好き?…昼休みに友達と外で遊ぶのが好き。
- 今から頑張りたいこと…プールを頑張る (N.Hちゃん)

小学校でがんばっていることは、ペンきょうです。いま、ひらがなのれんしゅうをしています。(A.Sちゃん)

今年は、ちゃんと勉強すること、言葉づかいに気をつける事を目標に頑張ります。(S.A君)

今年は、お金の使い方に気を付け、テスト勉強や部活を頑張りたいです!(M.Kさん)

今年は、嫌なことがあっても思ったままを顔に出さないように心掛け、人を不快にさせないように頑張ります。(K.Hさん)

2分の1 成人式

僕の将来の夢は、コンビニの店員さんになることです。お金を計算してお客さんに元気を出してもらいたいからです。そのために、算数の計算を頑張ります。(H君)

僕の将来の夢は大工さんです。理由は、図工が好きだからです。大工さんになって豪華な家を建てたいです。(Y君)

僕の将来の夢は警察官になることです。それは園の先生が僕が困っている時に助けてくれたからです。なので僕も他の人を助けてあげたいと思ったので警察官になりたいです。(T君)

僕の将来の夢は、心優しく何でもできる人になりたいです。なぜなら、人から優しくしてもらったことがあります。うれしかったからです。(K君)

●資金収支計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

勘定科目		法人合計	
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入	302,658,147
		保育事業収入	173,117,410
		経常経費寄付金収入	2,204,000
		受取利息配当金収入	10,029
		その他の収入	6,683,148
		事業活動収入計(1)	484,672,734
	支出	人件費支出	325,311,464
		事業費支出	63,055,445
		事務費支出	48,421,249
		支払利息支出	369,301
その他の支出		3,933,420	
事業活動支出計(2)		441,090,879	
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		43,581,855	
施設整備等による収支	収入		
	支出	施設整備等収入計(4)	
		設備資金借入金元金償還支出	6,216,000
		固定資産取得支出	2,637,780
施設整備等支出計(5)		8,853,780	
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)		-8,853,780	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	826,290
		拠点区分間繰入金収入	
		サービス区分間繰入金収入	
		その他の活動による収入	85,800
	その他の活動収入計(7)		912,090
	支出	積立資産支出	57,374,126
		拠点区分間繰入金支出	
		サービス区分間繰入金支出	
その他の活動支出計(8)		57,374,126	
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		-56,462,036	
予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		-21,733,961	
前期末支払資金残高(12)		151,578,612	
当期末支払資金残高(11) + (12)		129,844,651	

●貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	141,343,065	流動負債	31,612,027
固定資産	821,413,301	固定負債	106,377,053
基本財産	562,474,077		
その他の固定資産	258,939,224		
		負債の部合計	137,989,080
		純資産の部	
		基本金	144,310,277
		国庫補助金等特別積立金	230,352,019
		その他の積立金	174,930,000
		次期繰越活動増減差額	275,174,990
		純資産の部合計	824,767,286
資産の部合計	962,756,366	負債及び純資産の部合計	962,756,366

編集後記

まずは皆様に、みんな元気の発行が遅くなったことをお詫び申し上げます。
報告としまして、安村裕美園長先生の退職に伴い、この度、内富吉保が新園長として就任いたしました。
また、6月24日付で安江央水理事長の退職に伴い、伊藤已知代が新しく理事長に就任いたしました。
新体制として、職員一丸となり励んでいこうと思っております。今後もご支援のほどよろしくお願いいたします。

日々、慌ただしい中、子どもと共に感染予防をしておりましたが、施設内で新型コロナウイルス感染となりました。元気な子ども・濃厚接触者・感染者に分けて職員の奮闘や子どもたちの協力もあり、感染も最小限で食い止めることができました。保護者の皆様や関係者の方々にはご心配ご迷惑をおかけしました。また、ご協力ありがとうございました。

新しいコロナワクチンも開発され、感染者も日に日に減少している状況ではありますが、今後も気を引き締めて感染予防に努めてまいります。星出 ゆり子